

JCAA Journal

記
事
紹
介

新年のご挨拶 (服部克久)	1
2014 年 忘年会報告 (山移高亮)	2
ACL 活動報告 (外山和彦)	2
タックスエイドのご案内 (森稅務會計事務所)	3
Cross Word Puzzle (横山淳)	4
第 14 回 親と子のはじめてのコンサート(横山 淳).....	5
JCAA For You 会員より (渡辺博史)	6
コーラスプラス II (Ramon P. Santos)	7
編集長のひとりごと/事務局より.....	8

㊦ 新年のご挨拶 ㊦

会長 服部克久

皆様、新年明けましておめでとうございます。寒い日が続いていますが、会員におかれましてはお元気にお過ごしのことと存じます。

当会がアレンジャー協会として発足したのが 1970 年、会名も何度か変わりましたが、プロの作編曲家の質は一貫して維持して参りました。

ポップス、歌謡曲の作編曲家から、ドラマ、映画音楽、ゲーム音楽の作曲家、シリアスミュージックの作曲家まで在籍している会は、今の日本では唯一無二であると言えると思います。

当会の会員数も今や 220 名を超え、今年 2015 年にいよいよ創立 45 周年を迎える事となりました。

会の活動状況もますます盛んで、コンサート委員会他、幾つかの委員会の活発な活動、そしてアレンジャーズサミット、コーラスプラス、ピアノ悠々等の従来からのコンサート企画のほか、今年も親と子のはじめてのコンサート、Jazzy Night for adults 他優れた企画が目白押しです。

昨年はそうした催事に加え、TBS とのコラボで Sound inn S や幾つかの音楽特番の音楽制作に会が関わったのも、これからの活動の一つの新しいレパートリーに成り得る予感があります。

又、当会会員の幅の広さを示す事例として、会員の湯浅譲二先生が文化功労者に選ばれたことは、まことに誇らしく、名誉なことだと感じる次第です。

アジア作曲家連盟より准会員として認可を受け、これからの日本の音楽界をますますリードして行く期待できる年になりそうです。

会員の皆様におかれましても、健康に留意なされ、素晴らしい創作活動の一年となる事を心から祈念して新年のご挨拶とさせていただきます。



2014年 忘年会報告

山移高寛

去る12月10日(水)「とんかつまい泉青山本店」にて2014年度JCAA忘年会を開催しました。昨年に比べて新入会員のご参加が少なかったのが残念でしたが、ご多忙な時期にも拘らず、会員やお世話になっている関係者のみなさんなど、昨年を上回る80名を超える方々がご参加下さり、大盛況でした。

冒頭の服部会長の挨拶に続き、会員の湯浅譲二氏が2014年の文化功労者に選ばれたことを祝して、本会から記念品が贈呈されました。



2014年度文化功労者・湯浅譲二氏

昨年も書きましたが、和気あいあい

とした忘年会は会員外の方にJCAAを知っていただく良い機会のひとつだと思います。最初は会員の友人として忘年会に参加した方が、今ではご自身が会員になってご友人をお連れ下さり、バラエティに富んだ作編曲家の輪が広がっているのを感じます。1人で参加するのは気が引けるという方、本年はご友人とお誘い合わせの上、ぜひ忘年会をお楽しみ下さい。



ACL 活動報告

外山和彦

Asian Composers' League Festival が東京・横浜で開催されました。

2013年にシンガポールで開かれたアジア作曲家連盟の総会を含むフェスティバルが本年は東京と横浜で去る11月初旬に開催されました。2013年に引き続き私が参加いたしましたので簡単にレポートいたします。

前半は横浜のみなとみらいホール、後半は渋谷の大和田ホール、そしてファイナル・コンサートは紀尾井ホールで数多くのコンサートやパネル・ディスカッションが催され、アジアにおける新しい音楽に興味と理解を持つ多くの聴衆が集まり盛大に行われたのは喜ばしいことだった。我々JCAAは准会員ということで各国代表による年次レポートで私がJCAAの自己紹介的なスピーチを行い、また総会には寺嶋理事と萩田事務局長が参加した。

今回の総会では役員の変更が行われ、これまで会長を務められた台湾のHwang-Long Pan氏がその職を退かれ、JFCの松下功氏が次期会長に選出された。

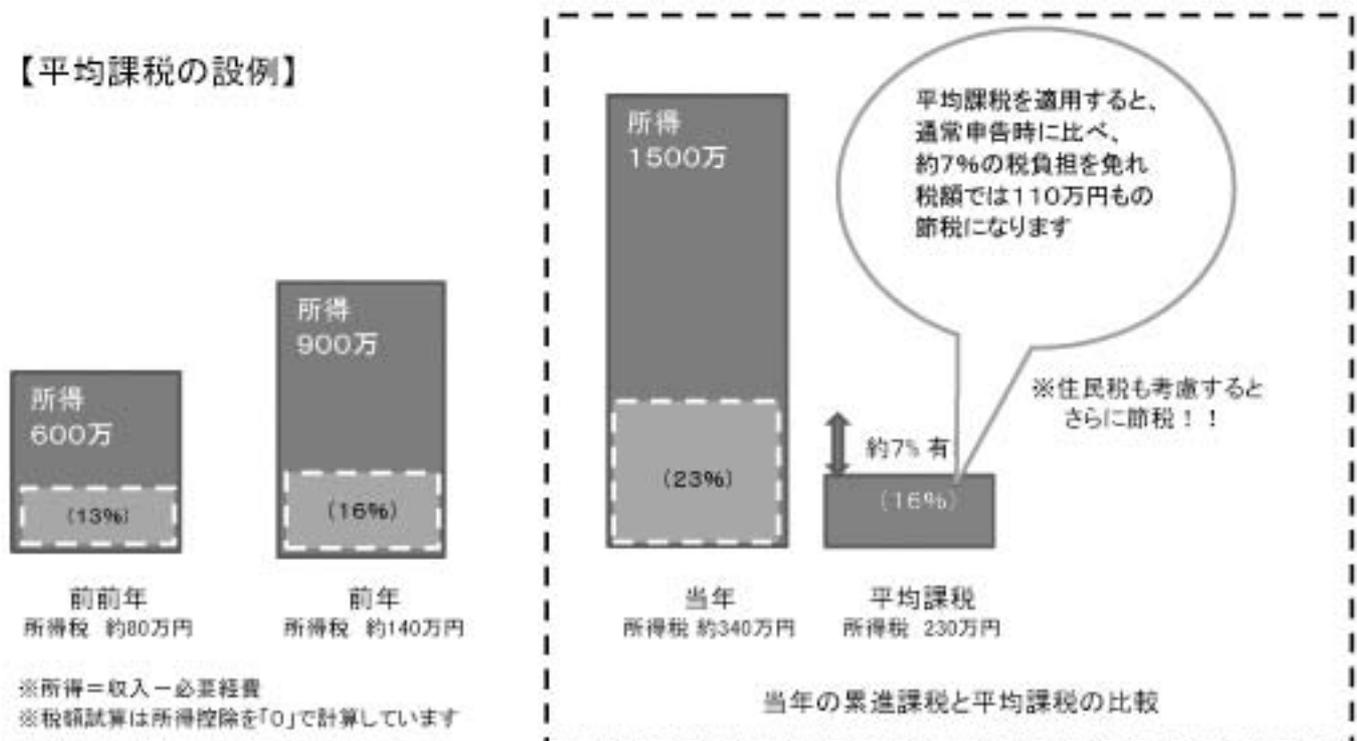
アジア中から多くの情熱的な才能が我が国に集まることで新しい音楽の動向を日本の楽壇に示すことができ、また若い作曲家から熟年の巨匠までが作曲したオーケストラから電子音楽まで、という広範囲な作品が集中的に演奏されたことは意味深いことだった。

JCAAがACLとどのように関わりをもって行くべきかは多くの意見があることとは思うが、作品発表の場として、またアジアの同志との交流は意義深い筈である。

今年2015年は「コーラス・プラスII」のゲスト作曲家でもあったサントス氏の母国、フィリピンで行われる。

- ① 個人の確定申告に時期が近づいてまいりました。
 アベノミクス効果の恩恵は一部の大企業のみ……という経済状況ですが、皆様の中で段階的に収入が増加傾向にある方には『朗報』のお・は・な・しです。
 印税や著作権料等の収入に関しましては、ある年に急に収入が増える場合があります。
 このような方々は、所得税の税率を単純に適用すると、税負担が大きくなります。これを防ぐための手段が「平均課税」です。一定の要件を満たせば『平均課税』の適用が可能になります。
 是非、過去2年間と今年度の収入を比較ください。

【平均課税の設例】



- ② 青色事業者の方
 青色申告のメリットは65万円控除ですが、選択適用されていますか？
 10万円控除は当然ですが、書類の整備や作成方法により、効率的に減税可能です。
 また一定の基準や条件がありますが、家族労働に対する給料(専従者給与)が必要経費になります。
- ③ 白色事業者の方
 青色申告への変更を考慮されては如何でしょうか。
 要件を満たす会計処理等に関しては面倒ではありませんので、ご相談ください。また青色申告の場合は単年度に生じた赤字(欠損金)を三年間繰越できるメリットもございます。収入に変動がある方には有利となる場合もあります。
- ④ 相続税についても基礎控除が現在の60%までに減額され、申告の必要な方が増加するとされており、現預金や不動産以外に、皆様には『著作権』の財産評価が必要になりますので、お気軽にご相談ください。
- ⑤ 請求書の発行や領収書の保存方法等の初歩的な経理業務や、契約書等の交わし方についても、お気軽にご相談ください。

★タックスエイド……JCAA会員の方は30分¥5,000の相談料のうち、¥3,000をJCAAが負担いたします。

※お問合わせ先 森税務会計事務所 電話03(5351)3577 JCAAタックスエイド担当宛まで

Cross Word Puzzle created by Jun Yokoyama

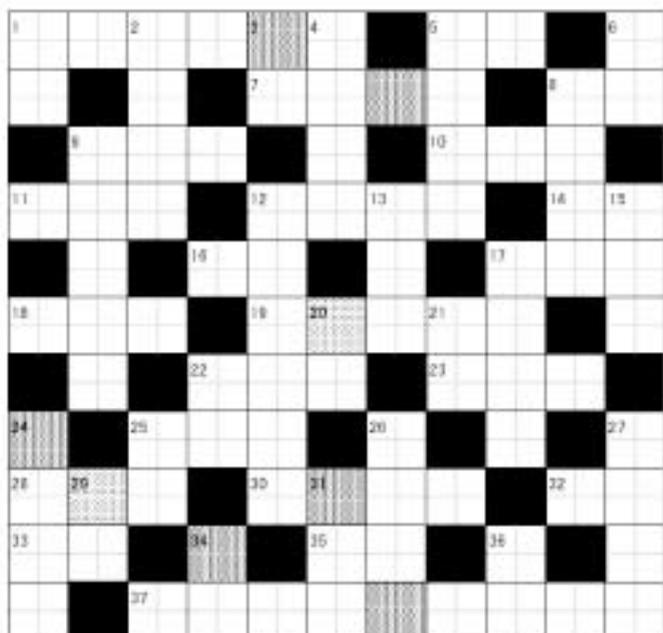
かぎにしたがってマスを埋めてください。網目のかかった文字を組み合わせるとモーツァルト K.596 の歌曲のタイトルになります。こう寒いとこういう気持ちになりますね。

【ヨコのかぎ】

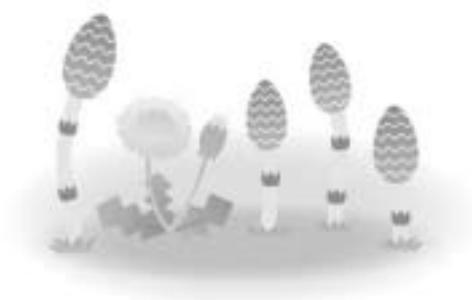
1. ポピュラー音楽全般を指す用語のようです。
5. 黒い鳥の鳴き声。ではなくて、コントラバスの名手
7. 本来は祝賀音楽会の略ですが、空席の多い演奏会の略でもあります。
8. オルケスタ・デ・ラ・○○
9. 弦楽器の一部分。この上で指で弦をおさえます。
10. 黒い鳥。ではなくて、ソプラノの名歌手
11. 韓国系アメリカ人のヴァイオリニスト。
サラ・○○○
12. フランスの作曲家。プーランクの先生
14. アルジェリア西部、オラン地方起源のポップ音楽
16. クック、スミス、ムーア
17. 元々は日本民謡の形式です。盆踊りやお祭りで聴かれることが多いです。
18. ベートーヴェンピアノソナタ第8番 or チャイコフスキー交響曲第6番
19. 下稽古、予行演習などと訳されます。
22. 日本の伝統音楽。世界最古のオーケストラと言われる。
23. ジョンの相棒。ホールさん
25. 「武装した人」という意味のミサ曲。ロム・○○○
28. ラテン音楽の一つ。スペイン語でソースという意味
30. 12/8を4拍子にとった時、1拍にふたつの音を入れる際に使います。
32. 三味線の一部。楽器によって細、中、太の3種類があります。
33. デトロイト発祥のレコードレーベル。○○タウン
35. 管楽器にこれを吹き込むと音が出ます。
37. パーンスタインの著書。今年もこれを感じたいものです。

【タテのかぎ】

1. キャロル、クリスタル といえは？
2. 今日は出番がないです。
3. 多彩に活動する歌手。レディー・○○
4. アメリカのベーシスト、作曲家。
スタンリーといえは？
5. 「天国と地獄」を聴くと思い浮かぶダンスは？
6. 低い音域を受け持つ声部。乗合自動車
9. 新春○○○○○ショー
12. スタンダードナンバー。「○○○○○○○しみる」
13. フランス・バロックの作曲家。ジャン＝フィリップ



15. 固定ドに対して○○○ド
17. ボサノヴァのプロテスト・ソング。
「○○○○のサンバ」
20. 英語だと beat です。
21. 日本のシンガーソングライター・小説家。○○まさし
22. ブラジルの歌手。政治活動もおこなった。
○○・コスタ
24. ゆずの楽曲。ジョニー・ピアソンにも「○○○○の渚」というのがあります。
25. 「パール・ギュント」第1組曲第1曲
26. ベートーヴェンの第9の第4楽章は日本語で「○○○
○歌」と呼ばれます。
27. J-POP の盛り上がりどころ。形式的にどこを指すかは
諸説あるようです。
29. ジャズサクソ奏者。敏子さんのご主人。
○○・タバキン
31. ELPの「L」さん
34. シャープは「嬰」フラットは？
36. 代表作は「スペイン交響曲」



第14回 親と子のはじめてのコンサート

横山 淳

2014年10月18日にアサヒ・アートスクエアで第14回となる「親と子のはじめてのコンサート」が14時からと16時半からの二回公演で開催されました。

第1部は長年このコンサートに出演されている井上あずみさんとゆーゆさん親子の歌と篠崎正嗣とカレイドスコープアンサンブルの演奏で、コンサートプロデューサー萩田理事のすばらしく自然に響き、かつ聴きやすいアレンジによる秋にまつわる曲や、あずみさんとゆーゆさんのそれぞれの持ち歌が披露されました。

つづく第2部は、干支についての音楽物語「十二支のおはなし」ということで、第1部での演奏者に講師の神田京子さんが加わっての演奏になりました。

この作品は東京藝術大学の石泰先生が台本を書かれて私のアレンジで2012年に初演されたものですが、今回台本と楽器編成を変えての再演となりました。

日本の伝統的な話芸である講談を身につけられた神田京子さんのパフォーマンスは、お客様を自由自在にいろいろなところに運んで流れをつくり、見事に会場全体をひきつけるすばらしいものでした。

様々なかたちで音楽とその他のジャンルの演者のコラボは行われていますが、今回のコラボは演奏者にとってもアレンジャーにとっても、そしてなによりお客様にとっても幸せなものだったと感じました。



猫のはなし。

私の住んでいる山の家には猫がたくさんいます。

室内>5匹、 出入り宿泊自由>3匹、 テラスでの飲食のみ随時自由>約4匹、 合計約12匹程の猫の面倒をみております。

これらはすべて捨てられたらしく、人をまったく恐れませんでした、我が家のテラスにたどり着いた時は飢え死に寸前で悲惨な状態でした。

うち8匹は避妊、去勢を施し病気も治してやりました。毎月の餌代も含めるとかなりの出費です。

猫は犬とは違って従順でも何でも無く、無愛想で超身勝手です。

自分があまえない時以外は呼んでも来ないどころかほとんど無反応です。

でも、その身勝手さや無愛想さが猫好きには妙にほっとするのです。

静かなる愛情とでも言いましょうか？

世の中には高価なペットをショップで購入する人もいれば

私のようにヤサグレの面倒をみる物好きもいます。

いずれにせよ生き物を大切する気持ちには変わりないと信じます。

よもやま
エッセイ

猫の話
＜ボブ佐久間＞



JCAA for You 会員より vol.3

渡辺 博史

for You 会員の渡辺と申します。一昨年の秋、大音学会に JCAA スタッフとして参加させて頂きました。

・10/12 初日

[G1DAW マエストロ MIDI 検定 1級] 恒例の外山和彦さんのコーナーです。実演と譜面と音源を照らし合わせながら解説して下さる実戦的な講義なので受講者も真剣でした。

[G2 植松伸夫のゲーム音楽] シモテ袖でミキサー操作しておりました。植松さんの『すぎやま先生に言われた[コードにとらわれすぎ]って意味が今のトークしててわかった』って瞬間に立ち会えたのが感動的でした。

[1-4 音源研究会] 今回の大音学会の目玉かもしれないですが、告知が遅かったのか応募者は4名。審査員の先生方はベテラン勢揃いでしたので来場者も司会の山下康介さんも緊張した雰囲気でしたが、皆さんそれぞれに教訓を持ち帰った様子でした。

[G2 服部克久の編曲畑] 服部克久先生のトーク、勉強になりました。特に『若い頃に親父(良一先生)に言われた事は[依頼があった仕事は断るな]』のくだりがジーンときました。小六先生の話術が神業で、笑いの絶えない素敵な1時間でした。

・10/13 楽日

昼は G2 スタジオの受付をしました。ピアニスター-HOROSHI さんの人気が凄く、当日券行列の対応が大変でした。女子高生ぐらいの世代とその母親って人達に圧倒的でした。

[G2 ハープの現場から]朝川朋之

ミキサー操作しておりました。地上波や CD でおなじみの朝川さんの生音を間近で聴けるのは大きな喜びです。後半は iOS アプリ[Handy Harp]の解説を実演デモ付きで。

2日間では味わい尽くせない最高のイベントでした！是非とも恒例になる事を願っております。

▶ 4月5日開催決定！「A Jazzy Night For Adults」>

Cross Word Puzzle (答え)

ケ	イ	オ	ン	ガ	ク	カ	ー	パ
イ	リ	ガ	ラ	コ	ン	ル	ス	
シ	バ	ン	ー	カ	ラ	ス		
チャ	ン	ケ	ク	ラ	ン	ライ		
ン	サム	モ	オ	ンド				
ヒ	ソ	ウ	リ	ハ	ー	サル	ウ	
ン	ガ	ガ	ク	ダ	リ	ル		
ア	アル	メ	カ	ー	オ			
サル	サ	ニ	レ	ン	ブ	サ	オ	
モ	ー	ヘ	イ	キ	ラ	サ		
ヤ	オン	ガ	ク	ノ	ヨ	ロ	コ	ビ

♥ 答え「春への憧れ」

コーラスプラスⅡ：一同に会した合唱曲たち

Ramon P. Santos

JCAA が手掛けた初の合唱コンサート「コーラス・プラス」の成功を受け、昨年9月、「コーラス・プラスⅡ」が開催された。この公演では、日本の作曲家と海外からのゲスト作曲家による多様な合唱作品が披露される。参加作品の条件は2つあり、ひとつは5-7分以内の作品であること、もうひとつは一つの楽器を用いることである。コンサートでは、同声合唱の室内楽グループから、大編成の混声四部合唱まで、異なる編成で楽曲が披露された。作品も、軽快なものから新ロマン主義的な革新的で目新しいもの、壮大で重厚感のある構造のもの、新しい作曲語法を用いたものまで、さまざまなスタイルの合唱作品が演奏された。作品に登場する楽器も、トロンボーン、ピアノ、エレクトーン、ギター、クラリネット、チェロなど、ヴァラエティに富んでいた。そして、湯浅譲二、一柳慧、三枝成彰、北爪道夫、山下康介、渡辺俊幸、小六禮次郎、武永京子、木下牧子といった著名な作曲家の作品とともに、ゲスト作曲家として私の作品が演奏されたこともこのコンサートの特徴で、二人の指揮者が交互に、異なるグループを指揮するスタイルであった。

北爪道夫の「PIPAPO」は、意味を持たないシラブルを巧みに用いて聴き手の想像力を捉えた、見事な作品に仕上がっていた。鮮明で、様々な音節のバリエーションに溢れたその歌声は、それぞれが異なる色彩を帯びているようだった。一方で三枝成彰の作品は、重厚なサウンド構造を用い、荒々しいリズムで生き生きとした感情を描き出したものであった。

私の作品は他とは異なるタイプの作品で、カソリックの聖書から引用したラテン語詩を用いたものである。

12名という小編成の女声に関わらず、その力強い歌声はホール全体を満たし、さらにチェロの諸岡由美子の旧来の演奏技法に捕われないテクニックによる演奏がラテン語詩の緊迫感を伝えてくれたと思う。

このような多種多様な楽曲が披露されるコンサートを企画したJCAAに、拍手を贈りたい。なぜならこのプロジェクトは、単に作曲家に、より多くの作曲の機会を与えるだけでなく、たった1つのイディオム - 今回の場合は“合唱”という言葉

- であっても、あらゆる可能性が探求できるという刺激を、我々に与えてくれるからである。



(訳：JCAA 事務局)

開催決定！ JCAA presents 「THE CHORUS PLUS Ⅲ」

- ◆日程：2015年10月27日（火）
- ◆会場：サントリーホール ブルーローズ
- ◆出演：混声合唱／栗友会、空、暁
- ◆指揮：栗山文昭、西川竜太

今年はクラリネット、コントラバス（ダブルベース）、打楽器（ヴィブラフォン+小物）ピアノの名演奏家と合唱団とのコラボレーションで、合唱曲の新たな魅力を探ります。参加作曲家も間もなく発表。ご期待ください！

自分がまだ未就学児だった頃の父は小学校の田舎教師だった。阿蘇の山奥、肥溜めに落ちる経験をさせられたほどの、それはそれは田舎であった。

田舎教師は安月給にも関わらず空気銃ってものを買った。当時の空気銃は弾は小さくても金属製で、今日のモデルガンショップで売っているエアガンのようなシロモノではない。子供だった自分も何度か撃たせてもらった事があるのだが、驚く程の命中率だった事を記憶している。

それを手に入れて嬉しくてたまらない父は、授業中も教壇の横に買ったばかりの銃を置いていた。そして窓の外に鳥が見えると「ちょっと待て」と授業を中断して教室の窓から鳥を撃ち、命中して鳥が落ちると生徒達に「よしっ、いけっ」と拾いに行かせていた。

さすがに校長から「先生、授業中はちょっと…」と言われたらしいが。

現代であれば大騒ぎというか、下手したらワイドショーものなのかもしれないけれど、まあなんてのか、大らかな時代だったのかもしれないなあ、と。

(寺嶋民哉)

編集長の



ひとりごと



入会・退会

【新入会員】 深川翔太 深澤恵梨香 関 美奈子

【ご逝去】 越部信義 謹んでお悔やみ申し上げます



JCAA 事務局より

2015年4月 JCAA 理事選挙が行われます。

ぜひ投票をお願いいたします（詳細は追ってお知らせ致します）

JCAA Journal vol.31

【発行人】 服部克久

【広報部】 寺嶋民哉(編集長) 芥川マズミ 萩田光雄 ポプ佐久間 光宗信吉 横山 淳 若草 恵

【事務局】 萩田恭代 佐立 努 茂木紀子

【発行所】 一般社団法人 日本作編曲家協会 (JCAA) 〒164-0001 東京都中野区中野 2-7-6 3F
TEL:03 (6666) 6266 FAX:03 (6666) 6267 <http://www.jcaa1970.com> info@jcaa1970.com